

やまぐちバイオ関連産業推進協議会 平成 30 年度取組実績

1 会員相互の交流、情報交換、各種連携の場の創出

(1) やまぐちバイオ関連産業推進協議会の設立（設立幹事会の開催）

〔日 時〕 平成 31 年 2 月 5 日（火）

〔場 所〕 翠山荘（山口市）

〔内 容〕 活動方針や協議会の運営に関する事項等について協議

〔出席者〕 中心的な役割を担う主要な構成機関の代表者で構成（10 名）

〔事務局〕 山口県商工労働部（新産業振興課）、産業戦略部



(2) 会員の募集

企業訪問、資料送付、ホームページ等により広く募集

〔会員の状況〕 74 社・機関（平成 31 年 3 月末 時点）



2 バイオ関連産業の動向に関する情報収集及び提供

(1) やまぐちバイオ関連産業推進協議会

スタートアップセミナーの開催

〔日 時〕 平成 31 年 2 月 5 日（火）

〔場 所〕 翠山荘（山口市）

〔概 要〕 出席者 約 120 名

■基調講演

「有用物質生産プロセスの開発に向けた酵素の探索と戦略」

早稲田大学理工学術院総合研究所 所長 木野 邦器 氏



■特別講演

講演① 「最先端の腸内研究から考える次世代バイオ産業の将来展望」

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所

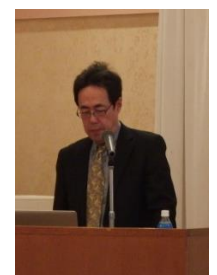
ワクチン・アジュバント研究センター長 國澤 純 氏



講演② 「微生物や植物を用いた新たなバイオの世界」

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

生命工学領域研究戦略部長 鎌形 洋一 氏



(2) Bio Japan2018 へ出展

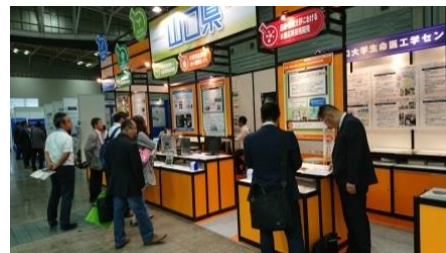
バイオテクノロジー関連の市場・技術動向やユーザー情報等の収集、研究開発・事業化の促進を目的として、県内企業や大学等の研究機関の技術／研究シーズ等を出展した。

〔日 時〕 平成 30 年 10 月 10 日（水）～12 日（金）

〔場 所〕 パシフィコ横浜（神奈川県）

〔概 要〕 来場者数 16,309 名

出展企業 879 社



〔出展者一覧〕

出展企業・大学	内容
(株)アグリライト研究所	おいしさを追求したローコストパッケージ型植物工場用 LED 証明「VegeLEDS」
水産大学校、山口県水産研究センター、山口大学(農学部)・工学部、新光産業(株)	幻の赤海苔「カイガラアマノリ」の陸上増養殖技術の開発
山口大学大学院医学系研究科、ユキエンジニアリング(株)	難治性皮膚潰瘍治療用細胞シート及び恒温細胞搬送容器
山口大学大学院医学系研究科、澁谷工業(株)、三興化学工業(株)、(有)デジタル・マイスター、(株)ミヤハラ	肝臓再生療法の開発及びロボット細胞培養システムの高機能化
山口大学大学院医学系研究科、山口県立大学、岩谷産業(株)	医療・健康分野における水素応用技術開発
山口大学（中高温微生物研究センター、生命医工学センター）	研究シーズの紹介

(3) ホームページ、メール等を活用した情報発信 〔随時〕

協議会ホームページや協議会会員登録メールあて、競争的資金の公募案内や、バイオ関連分野に係るセミナー開催等の情報発信

(4) 他機関との連携

後援等による他機関が実施する医療関連セミナー等への参加機会の拡大

① 「山口大学生命医工学センターシンポジウム

～メディカルデータエンジニアリング～

創薬や医療機器に関する研究開発基盤であるデータエンジニアリングに着目し、高品質・高精度・高性能、あるいは頑健性を求められる創薬、医療機器等の医療支援関連技術シーズを社会実装イメージとともに紹介を行った。

〔主 催〕 国立大学法人山口大学 生命医工学センター
〔日 時〕 平成 31 年 3 月 19 日 (火) 13:00～17:40
〔場 所〕 山口大学工学部 (宇部市)



■ 講 演

- ・ 全自動免疫測定装置
土本 健太郎 氏 (東ソー株式会社バイオサイエンス事業部)
- ・ 健康モニタリング装置 13:50～14:30
大橋 健也 氏 (シスメックス株式会社技術開発本部)
- ・ ヤナギヤ/山口大学で共同開発する大容量 PCR 装置
赤田 倫治 氏 (山口大学大学院創成科学研究科・教授)
- ・ 山口県の次世代産業推進に向けた取組
西野 知子 氏 (山口県商工労働部新産業振興課・主幹)

■ ポスター及び研究室見学

3 バイオ関連分野での企業間連携・産学公連携による研究開発・事業化の促進

(1) 研究開発支援型公募事業への応募に向けた事前準備のための講習会

〔日 時〕 平成 31 年 3 月 8 日 (金)
〔場 所〕 山口県産業技術センター (宇部市)
〔概 要〕 出席者 約 20 名
〔個別相談会〕



セミナー終了後に個別相談会を実施 (3 社) し、企業からの具体的な相談に対し、講師及びイノベーションセンターバイオ推進チームのプロジェクトプロデューサー・コーディネータがアドバイスを実施。

- 講 師 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中国本部
ものづくり支援コーディネーター 佐々木 義之 氏